

楽しかった西高同期生会 ～一年振りに「はなぶさ」で騒ぐ～

昨日 11 月 30 日（土）の 18 時頃から約 2 時間、一年振りに関東地区の西高同期生会が門前仲町の「はなぶさ」で開催された。いつもながら、酒が飲めない増田幹事長にお世話になった。参加者は五十音順に、小西、近藤、筒井、野田、増田、守永、吉川、村川の 8 名だった。

不肖村川が 17:45 頃にはなぶさに着いたら、すでに近藤さんが生ビールを飲んでいて、村川も生ビールを頂いていると、増田幹事長、次いで野田さんが到着し、次いで旭陵同窓会東京支部総会に出席した吉川さんと守永さんも到着した。小西さんは定刻ぎりぎりに、フーフー息を吐きながら到着した。ただし、

筒井さんが道に迷って到着しないので、守永さんがふるさと納税で購入してくれたワインでの乾杯がお預けとなり清酒で乾杯した(写真 1)。私もよく迷子になるので、筒井さんに親しみが湧いた次第である。



写真1 取り敢えず清酒で乾杯！



写真2 ワインで乾杯！

筒井さんが約 10～15 分遅れで到着し、改めてワインで乾杯した(写真 2)。増田幹事長のレポートでは、高級清酒も守永さんの差し入れだったと気付いた(写真 3)。杓岐島の清酒はレアもので、無濾過無調整の清酒・横山蔵だということを、あとで知った。守永さん有難う！

増田幹事長が欠席者のコメントを紹介してくれた。

柳田啓一郎さん、坪田邦夫さん、藤垣順三さん、岩田順一さん、岡村思無邪さん、吉崎真琴さん、金川純平さん、時田祥弘さん、岡林祥司さん、コメントを有難う。

田中亨さんが送ってくれたジビエ(猪・鹿)は凄く美味しかった。いつも有難う。猪肉の角煮は、はなぶさママさんが「年寄りには歯が悪いので食べにくいだろう」と考えて、小さく切り直してくれたので、増田幹事長の写真よりは小さくなって助かった。



写真3 野田さんが高級杓岐島清酒の説明書を読む

お店が出してくれたお酒は、宇部の銘酒「貴」(たか)の純米大吟醸だった。(写真4)。説明書きには「新嘗祭(にいなめさい)用に蔵出ししたと書かれていた(写真5)。このお酒はほかのお店で、過去に二度頂いたことがあり、今回が三度目だったが、実に美味しいお酒だった。

増田幹事長から、八木さんが傘寿祝賀会の幹事をしてくれること、会場は京都の鴨川傍のKKR、時期は来年(数え歳)又は再来年(満年齢)ということでアンケートを取っているとの情報提供があった。



写真4 宇部のお酒「貴」



写真5 説明書き



写真6 楽しそうな面々

各人がそれぞれ近況報告などを行った(写真7～14)。



写真7 近藤さんの報告



写真8 野田さんの報告



写真9 吉川さんの報告



写真10 小西さんの報告



写真11 守永さんの報告

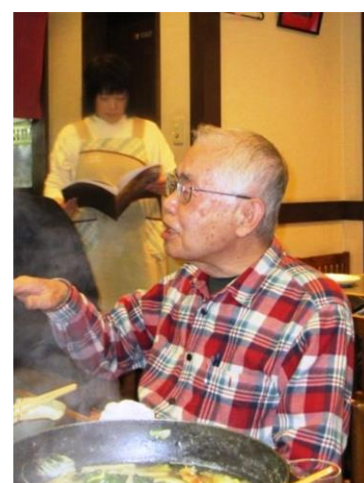


写真12 増田さんの報告



写真13 筒井さんの報告



写真14 村川の報告



写真15 相変わらず綺麗なママ

11月16日(土)に海峡メッセ下関「茶寮 福の花」で天下会忘年会が開催され、東京支部からは吉川さんと不肖村川が出席した。それに先立つ7月20日(土)～22日(月)の間、岡林さんの絶大なる支援のもと、大山(だいせん)登山と島根・鳥取観光という冥土への土産ができた。

そして御丁寧なことに、11月28日(木)と29日(金)に、双方の行事に関する豪華な写真帳が自宅に届けられたので、出席者に回覧した。

岡林さん、有難う！



写真16 忘年会(11/16)写真帳(A4判)

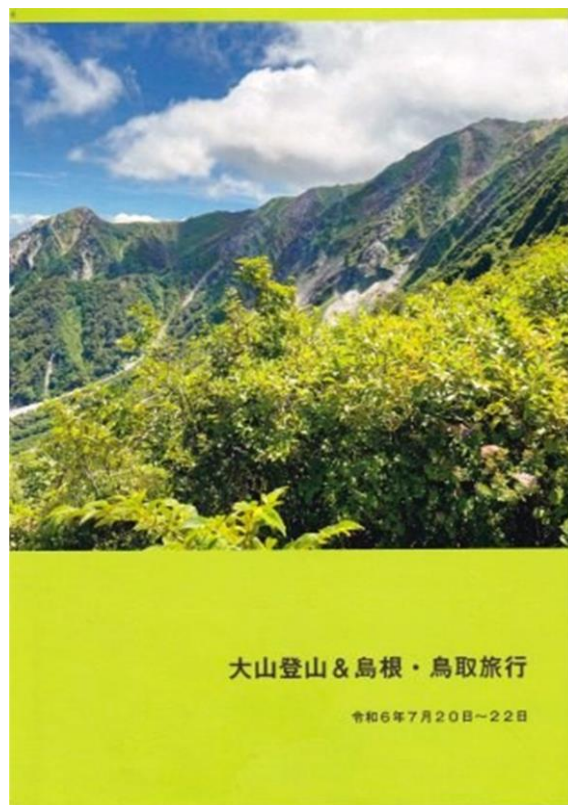


写真17 大山登山&島根・鳥取旅行写真帳(A5判)

実に楽しい時間だった。

増田幹事長、参加者などの皆さん、有難う。

(終わり)